



PTAだより

P・T・A一人一人の参加から！



伊丹市立鴻池小学校

PTA 執行部

令和6年12月6日

(臨時号)

師走に入り、だんだんと寒さも厳しくなってきました。帰ったら手洗い・うがいで体調管理をしましょう。

愛護補導連絡会：令和6年11月26日(火)10:00～ ランチルーム

※愛護補導連絡会が開催されました。伊丹市や天王寺川中学校、地域の方と情報交換をする貴重な場となりました。PTAだよりを通じて、話し合いの内容をご報告させていただきます。



1. あいさつ 〈鴻池小・栗生校長先生より〉

闇バイトやハラスメントなどの昨今のニュースより、どちらにも共通する問題として、目先の事しか考えず先の見通しの立て方が甘いことや、他者への思いやりが足りないことが挙げられます。

今の鴻池小の児童においても、他者との関わり方が難しいと感じる場面が多く、課題となってきています。コミュニケーションを取るのが苦手で、自分の思いを他人に伝える方法が分からないケースや自分の思いを表現できずに攻撃してしまうケースが増えています。

私たち大人が、他者との関わり方などを伝えていかなければと強く感じます。

2. 生徒指導と補導状況の情報交換

○鴻池小の現状について〈鴻池小学校・栗生校長先生より〉

他者との関わりが上手いかず、トラブルに発展することが多くなっています。よく話を聞いて、相手に自分の気持ちを伝えることが出来れば解決するのですが、幼さが関係しているのか、些細なことが原因となってトラブルになったというのを耳にします。

また、行きたくても行けなくなったといった、不登校気味な児童も増えてきているのも現状です。人間関係における悩みは、話を聞くことで解決に導けることもありますが、複雑な状況にいる児童に対して、こういった形なら学校に行きやすくなるのかを、寄り添いながら一緒に考えて解決しようと取り組んでいます。

○天王寺川中の現状について〈天王寺川中・赤瀬教諭より〉

2学期の大きな行事が終わり、生徒の気が抜けてささいな校則違反などが増えています。

LINEを通じたトラブルが目立つ中、学校への報告数が減ったかと思うと、実際は身内で解決したり、生徒に注意の目を交わす技術がついたりしていることも考えられます。

コロナ以降、インスタや tiktok などを通じて、どこの中学校でも他校・多世代との関わりが非常に増えてきており、問題行動に発展しないか注視しています。

○伊丹市内の現状について〈愛護センター福田さんより〉

伊丹市全体を見ても、子どもたちが自分自身のことを考える力に未熟さがあるように思います。市で今問題視しているものとして、金銭の持ち出し・スマホやゲームの使い方・学校の行き渋り・万引き・わいせつ画像の送り合いなどが挙げられます。中学生が中心となった問題行動が多いように思えますが、世代を問わない交流が増えている状況もあるので、小学生にも

広がるのではと危惧しています。

特に昆陽イオンは、尼崎や川西などの多方面から子どもたちが遊びに来ていてトラブルが起きやすいので注視しています。帰宅時間が遅い傾向もあるので、各家庭で子どもに問いかけ、考えていただきたいと考えています。

○鴻池小地区の現状について〈藤澤補導委員さんより〉

月 1 回、朝の登校の時間帯に校門であいさつ運動をしていますが、以前は頻繁に見かけた保護者が車で子どもを送るのが、あまり見かけなくなったように思います。下校時の見守りでは、低学年の子どもたちが楽しく下校する様子が見られる反面、話に夢中になったりはしゃいだりし、道に広がっていることが多いので、そういった場面では声掛けをしています。また、夜間に公園の不具合や危険箇所の点検をしながらパトロールもしていますが、出歩いている子どもを見かけなくなりました。不審者情報もあがってくるのが少なく、このまま問題が起きないことを願います。



3. DVD 視聴

「知ってほしい、自転車加害事故の現実 自転車通学をする生徒・学生のみなさんへ」



4. ディスカッション

○鴻池小・安井教頭先生より

伊丹市は、自転車に乗ることが多い地域で、小さい子が自転車に乗り始めるのも早い傾向があります。

○愛護補導センター・福田さんより

2022 年のデータでは、全国の自転車による重症・死亡事故が 7107 件、そのうち 73.2%が自転車に乗った側に違反があった事故でした。今年の 11 月より、自転車の運転ルールの厳罰化が開始され、スマホのながら運転・酒気帯び運転などの取り締まりが強化されています。16 歳以上が対象で、違反した場合は前科が付き、反則金も支払わなければなりません。また、罰則がつくものではないですが、12 月からは右側通行や一旦停止の無視など 30 数例も警察から注意を受けることになる予定です。

登下校で自転車に乗る機会の多い高校生はもちろん、小中学校の子どもたちにもマナーを守って安全に自転車に乗ってほしいと思います。

○補導委員・松原さんより

子どもたちをはじめ、もっと多くの人に見守り隊の活動を知ってもらいたいと考えています。鴻池小学校地区自治協議会でも、横断時に使用する旗やベストの購入を検討しています。また、見守り隊からの意見などを、学校に共有できればと考えています。

朝の旗当番でも、立っていない地区も見受けられるので、多忙な中ではあると思いますが、保護者の方にも協力していただき、子どもたちの安全を確保していきたいと思います。

